

平成 24 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人オーシャンゲート ジャパン
活動テーマ	子どものための水面安全レスキューサポーター養成



四方を海に囲まれ、川や池などが多い私たちの国土において、子どもたちの水にまつわる事故への対応方法や安全サポートへの理解は必要不可欠である。また、欧米とは違う生活様式（特に浴室）の特徴などにもみる家庭内の危険要因についても、多くの人々の認識を深めることが求められる。子どもの水における事故においては、呼吸原性の状態から見て、まず人工呼吸が優先される必要がある。プール施設でのレスキューサポート講習により、水に対する安全教育の普及を促進し、習得した技術と知識を、より現実的な海洋において様々な状況を想定しながら、実践練習を実施することを目的とした。連動的なレスキューサポートの方法、グループでの役割を変えながらの対応や協力の方法による連携システムの必要性と有用性が確認できた。今回の助成事業において、当初予定していた参加者をはるかに超える参加者を得た。度重なる天候不順や台風の影響そして海況不安にも関わらず、多くの安全意識の高い参加者を得ることができたことに大変大きな意味がある。初めての参加者には、プールでの技術習得の後、海洋において実践的な安全管理や危機対応の方法を、様々な状況設定を行いながら実施できた。また、グループでの連携体制作りや日用品を用いた救助方法も実施した。継続教育としての参加者は、海洋において段階的で、より実践的な安全レスキューサポート技術の定着と、グループ単位の役割を変えながらの安全救助法や曳航そして陸上への引き上げへの一連の流れを実施できた。今回は、若い世代の参加者が増えた。助成活動にもより活気と励みが加わった。将来を担う青年にとって、高い安全意識と危機管理を実感し、安全に対する考え方や取り組み方そして連携の取り方を、助成事業を通じて、学んでいただけた。若い世代がしっかりと学べる講習会となったことの意義は極めて大きい。